

教科名

G・S科



【年間計画】年間を通して、次に示すような単元を学習していきます。

月	第1学年	月	第2学年	月	第3学年
4	Get Ready 小学校で学んだことを確認しよう	4	PROGRAM 1 New Start	4	Program 1: Japanese Bentos are Interesting!
5	Program1 友だちを作ろう	5	Program2 Koshien Project in Africa	5	Program2: Good Night. Sleep Tight.
6	Program2 I-Bの生徒たち Program3 タレントショーを開こう	6	Program3 Taste of Culture	6	Program3: Hot Sport Today
7	Our Project1 あなたの知らない私	7	Our Project 4 海外でヒットするラーメンのCMを作ろう	7	Our Project 7: パラポーツについて理解を深めよう
8	Program4 Let's enjoy Japanese food.	8・9	Reading 1 The Three dolls Reading 1 PROGRAM 4 Leave Only Footprints	8・9	Reading 1: The Meaning of Life Program4: Sign Languages, Not Just Gestures!
9	Program5 Pajama Day	10	Program5 Work Experience	10	Program5: The Story of Chocolate
10	Program6 The Way to School	11	PROGRAM 6 High-Tech Nature	11	Program6: The Great Pacific Garbage Patch Our Project 8: レストランにSDGsの取組を提案しよう
11	Program7 Research on Australia	12	Our Project 5 日本のおすすめスポットを紹介しよう	12	PROGRAM 7: Robots Can Improve Quality of Life Reading 2: Malala's Voice for the Future
12	Our Project 2 この人知っていますか	1	Reading 2 Friendship beyond Time and borders.	1	Reading Special Project: 中学校の思い出を残そう
1	Program 8 Happy New Year	1	PROGRAM 7 Unique Animals	2	Further Reading 2 Reading Steps
2	Program 9 A Trip to Finland Program 10 Grandma Baba's Warming Ideas!	2	PROGRAM 8 A Hope for Lasting Peace Our Project 6		
3	Our Project3 私が選んだ1枚	3	Reading 3 Apollo 13		

*表中の数字は、月を表しています。行事・時間割の切替え等で多少前後致します。

【教科における観点別評価項目】

知識・技能

思考・判断・表現

主体的に学習に取り組む態度

評価・評定は定期テストがすべてではありません。日々の授業の小テストや単元終了時に行われるパフォーマンステスト等で、授業中に学習した文法項目を正しく使えているか、使おうとしているかの確認が行われます。

1時間ごとの授業目標の達成・定着が「十分である」ことが、日々の評価Aにつながり、その積み重ねが、その観点の評価Aとなり、最終的に3つの観点別評価と、上に示された各観点によって評定が出されます。

G・S科においては、1年生から3年生までの3年間日々の活動を重視し、以下の4項目を考慮して評価をします。

- ◇言語活動への取り組み姿勢
- ◇定期テストと単元末パフォーマンステストの結果
- ◇授業中の態度・姿勢
- ◇ノート、ワークなど取組状況

評価・評定の3観点と評価の際の視点・方法

(1) 知識・技能

- ア、 語彙についての知識・理解がある
- イ、 語順・文型などの知識・理解がある
- ウ、 まとまった英文の内容を読み取れる
- エ、 発音やイントネーションに気をつけながら、正確に発音できる
- オ、 まとまった内容の英語を聞き取れる

(2) 思考・判断・表現

- ア、 英語の質問に英語で答えられる
- イ、 英語を使って自己表現できる
- ウ、 場面に応じた表現を考えることができる
- エ、 英語による質問・依頼・指示などに対し、適切に応じることができる

(3) 主体的に学習に取り組む態度

- ア、 コミュニケーション活動に意欲的に取り組んでいる
- イ、 授業に積極的に取り組んでいる
- ウ、 ワーク等や予習・復習・宿題に進んで取り組んでいる
- エ、 学習内容を理解するために工夫をし、言語活動で習得事項を用いている